

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	グリーンサービスメイトウ
住 所	名古屋市名東区一社2丁目52番 ライフインー社1F
電話番号	052-734-3129

事業所番号	2318000474
管理者名	竹内 由美子
対象年度	令和6年度

(Ⅰ) 労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		40 点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	○	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(Ⅱ) 生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上		-20

(Ⅲ) 多様な働き方（※）		
①免許・資格取得、検定の受検動機に関する制度		15 点
就業規則等で定めている		
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている		
③在宅勤務に係る労働条件及び勤務規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）	5	点
（※）8項目の合計点に応じた点数（注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点		

(Ⅳ) 支援力向上（※）		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		15 点
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）	5	点
（※）8項目の合計点に応じた点数（注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点		

(Ⅴ) 地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10 点
1事例以上ある場合：10点		

(Ⅵ) 経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0 点
期限内に提出していない場合：-50点		

(Ⅶ) 利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10 点
1事例以上ある場合：10点		

項目	点数	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点
労働時間									
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点			
多様な働き方	0点	5点	15点						
支援力向上	0点	5点	15点						
地域連携活動	0点	10点							
経営改善計画	0点	-50点							
利用者の知識・能力向上	0点	10点							

合計	70 点 / 200点
----	----------------

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（令和 6年度）

雇用契約を締結していた全ての
利用者における延べ労働時間

時間

雇用契約を締結していた延
べ利用者数利用者の1日の平
均労働時間数

時間

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～ 3月）

前々々年度（令和 4 年度）

生産活動収入から経費
を除いた額

15,342,239

円

利用者に支払った資金
総額

21,704,633

円

収支

6,362,394

円

前々年度（令和 5 年度）

生産活動収入から経費
を除いた額

17,899,137

円

利用者に支払った資金
総額

21,202,536

円

収支

3,303,399

円

前年度（令和 6 年度）

生産活動収入から経費
を除いた額

16,677,093

円

利用者に支払った資金
総額

19,993,341

円

収支

3,316,248

円

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（令和 5 年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

①免許・資格取得、検定の受検動奨
に関する制度を定めている ☐

②利用者を職員として登用する制度

②利用者を職員として登用する制度を
定めている ☐

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律
に関する制度を定めている ☒

④フレックスタイム制に係る労働条件

④フレックスタイム制に係る労働条件を
定めている ☐

⑤短時間勤務に係る労働条件

⑤短時間勤務に係る労働条件を
定めている ☒

⑥時差出勤制度に係る労働条件

⑥時差出勤制度に係る労働条件を
定めている ☒

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑦有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度
を定めている ☒

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

⑧傷病休暇等の取得に関する事項を
定めている ☒

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（令和 6 年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

①研修計画を策定している ☒
①外部研修、もしくは内部研修を
1回以上実施している。 ☒

※研修名 新任職員基礎研修（障害）

研修講師 逆瀬川 浩二 佐藤 佳祐

実施日・受講者数 7月 30日 1人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

②研修、学会等又は学会誌等において
1回以上発表している ☒

※研修、学会等名 日本障がい者就労支援シンポジウム

実施日 2月 26日

※学会誌等名 就労支援とその支援者の未来 役割

掲載日 2月 26日

発表テーマ 出席率向上のための取り組み事例

③視察・実習の実施又は受け入れ

③先進的事業者の視察・実習の実施している
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている ☒

※先進的事業者名

実施日/参加者数 3月 日 人

※他の事業所名 障害者継続支援A型 ない

実施日/参加者数 3月 9日 3人

④販路拡大の商談会等への参加

④販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上
参加している。 ☒

※商談会等名 ビジネスフェア2024

主催者名 メッセナゴヤ実行委員会

日時 10月 11日

内容 異業種交流会

⑤職員の人事評価制度

⑤職員の人事評価制度を整備している ☒
⑤当該人事評価制度を周知している ☒

人事評価制度の制定日 2年 4月 1日

人事評価制度の対象職員数 9名

うち昇給・昇格を行った者 6名

当該人事評価制度の周知方法

資金規定

⑥ピアサポーターの配置

⑥ピアサポーターを配置している ☐
⑥当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」
を受講している ☐

※配置期間 月 日～月 日

就業時間

職務内容

⑦第三者評価

⑦前年度末日から過去3年以内に
福祉サービス第三者評価を受けている ☐

※評価を受けた日 月 日

第三者評価機関

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

⑧ISOが制定したマネジメント
規格等の認証等を受けている ☐

※認証を受けた日 月 日

規格等の内容

(Ⅵ) 経営改善計画

⑥指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、
経営改善計画書へ提出した。 ☒

※受理日 6年 12月 17日

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	グリーンサービスメイトウ
住 所	名古屋市名東区一社二丁目52番 ライフインー社1F
電話番号	052-734-3129

事業所番号	2318000474
管理者名	竹内 由美子
対象年度	令和6年度

地域連携活動の概要

<活動内容>

名古屋駅付近ビジネスホテル

令和6年4月～令和7年3月

客室清掃全般 (ベッドシーツの取り換え及びルームメイク 等)

<目的>

ビル清掃・設備・ホテル管理・建築及び不動産関係事業を行われている
企業様からの依頼で、名古屋駅付近のビジネスホテルにて大成様・ホテルの
従業員の皆様と協力をし、お客様にご満足いただける客室を提供します
高いクオリティを維持するための清掃・ベッドメイク等 技術の習得

<成果>

誰もが責任感・丁寧に仕上げるという意識を持ち、作業に従事することが
大切だということを学んだ
各自清掃・ベッドメイクの技術を習得する事ができた
今後の課題：一日を通して高いクオリティを維持し、無駄な動きをしない
素早い動きで作業をする

<活動の様子>

名古屋駅付近のビジネスホテルで客室清掃を行っています

内容・様子：

お客様がチェックアウトされた客室に慎重にノックして入室し、使用された
タオルやリネンの交換、ユニットバスの清掃、アメニティグッズの補充を
行います



宿泊されるお客様が気持ちよく過ごしていただける
よう、細かく掃除をしています

新しくセットする物に汚れや傷がないか等しっかり
確認します ユニットバスでは洗が残しのざらつきや
髪が落ちていないかを意識して確認します

ベッドメイクはシワやヨレができないよう、綺麗に

整えます ピンと張りのある仕上がりは美しく、清潔感が感じられます

作業はチームで分担されており、掃除機をかける、テーブルやベッドの脇を
拭きあげるという流れで進めながら、ハンガーの向きも整え仕上げていきます
常に心を込めて作業を行います



連携先の企業等の意見または評価

客室清掃作業に従事頂きありがとうございます。

客室の品質に置きましては、現状問題ないと思います。

分担された作業で時間も遅れることなく仕上がっております。

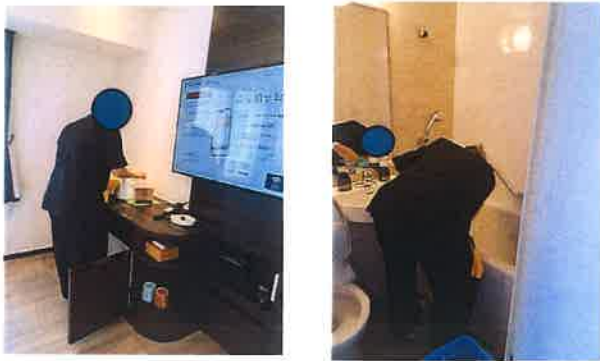
作業メンバーの方が多少は入れ替わることがあるかもしれませんが、皆さまヴィアインホテルのルールなども把握して
頂いており、非常に助かっております。

連携先企業名	大成株式会社	担当者名	渡辺 真
--------	--------	------	------

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	グリーンサービスメイトウ	事業所番号	2318000474
住 所	名古屋市名東区一社二丁目52番 ライフインー社1F	管理者名	竹内 由美子
電話番号	052-734-3129	対象年度	令和6年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容> 活動場所：施設外就労ホテル 実施日程：令和6年4月～令和7年3月 実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要： 普段行っているビジネスホテルの客室清掃にて 新しい 人員を増やし、清掃業務の習得をしていただく	<活動の様子>  清掃の技術を取得され、手際よくお風呂、洗面所、トイレと綺麗に清掃し、拭きあげていきます 初めは作業を覚えこなすことが精一杯でしたが、今では宿泊されるお客様の事を想いながら心を込めて綺麗に仕上げてくれています 一般就労を目指す上でも自信に繋がったと思われます 1人1人の利用者が技術を習得する事により、少しでも多く部屋の清掃をし、企業様の期待にお応えできる事も視野に入れ、目標としています
<目的> 清掃業務を習得していただくことにより企業様の期待にお応えできる チームを作ると同時に、一般就労に必要なマナー・知識など身に付けて いただく	
<成果> 今まで一度も掃除機をかけたことがなかった利用者さんが、掃除機のかけ方から学び、バスルーム、ベッドと一つ一つ技術を取得していかれ、お客様のために綺麗に仕上げようという思いを持てるまで成長した	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

客室清掃作業に従事頂きありがとうございます。 客室の品質に置きましては、現状問題ないと思います。 分担された作業で時間も遅れることなく仕上がっております。 作業メンバーの方が多少は入れ替わることがあるかもしれませんが、皆さまヴィアインホテルのルールなども把握して頂いており、非常に助かっております。	
連携先企業（担当者）	大成株式会社 渡辺 真

利用者からの意見・評価

家では掃除機をかけることもなく生活してきましたが、掃除機のヘッドを角に当て隅までしっかりと掃除機をかけることから学びました トイレ・洗面所・お風呂と洗い方も教えていただき、洗った後に拭きあげるととても気持ちがいいです 自分の清掃した部屋で、お客様が気持ちよく過ごせていただけることが嬉しく思います 今までと違った自分になることができ、自信もつきました 気持ちを込めて清掃することが大切だと感じています
